

パフォーマンスハイライト(財務)

コンビニエンスストア(CVS)事業



●チェーン全店売上高

3,016,064 百万円

●事業利益

34,196 百万円

主な業績

●営業収益

605,827 百万円

●事業利益

19,551 百万円

総合小売(GMS)事業



中期経営計画 2018年度経営計画

～新たな成長への攻めの強化～

2018年度投資総額 **1,400** 億円

1 既存店の「質」の向上

	CVS	GMS
店舗基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ブランド統合完遂 ビルド・アンド・スクラップ推進 既存店改装、施設改善 高質店の出店等 	<ul style="list-style-type: none"> UDリテール(株)事業 既存店改装、施設改善 高質店の出店等
商品力の強化	<ul style="list-style-type: none"> 中食品質向上 設備投資 新型コーヒーマシン導入等 	<ul style="list-style-type: none"> 惣菜プロジェクト推進 (チームMDでの商品開発、売場改装)
店舗オペレーションの強化	<ul style="list-style-type: none"> 業務効率化 (新型店舗設備導入等) 	<ul style="list-style-type: none"> システム投資 (新レジ導入等)

2 新規収益事業の創出

金融・EC周辺事業の収益基盤の整備	<ul style="list-style-type: none"> 自社金融ビジネスの取り組み 顧客データの整備 ポイントサービスの顧客利便性向上・スマホ化等
-------------------	---



パフォーマンスハイライト

財務情報



●グローバル店舗数

CVS + GMS

約 **24,000** 店舗

●海外展開

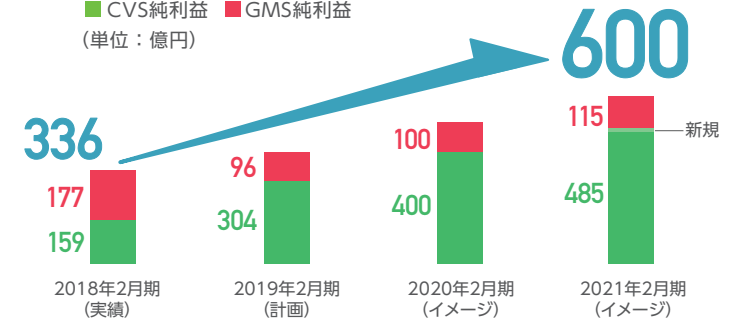
CVS + GMS

7ヶ国・地域で
6,849 店舗

2018年2月末現在

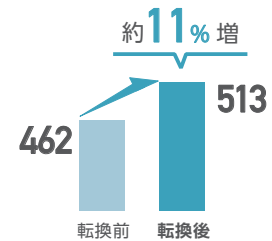
利益成長のイメージ (IFRS: 国際財務報告基準)

■CVS純利益 ■GMS純利益 (単位: 億円)

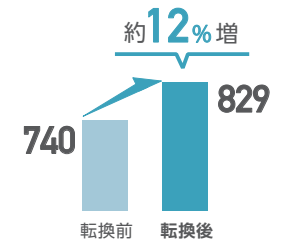


旧サークルK・サンクス店舗 ブランド転換後の推移

●日商(千円)



●客数(人)



2016年9月～2018年2月実績 前年度対比

パフォーマンスハイライト(非財務)

環境

- 食品リサイクルループ認定事業
(再生利用事業計画)

CVS

7件

GMS

14件

- 食品リサイクル率
(再生利用等実施率)

CVS

54.1%

GMS

80.6%

- 食品廃棄物の発生抑制量
(売上高百万円当たり)

CVS

24.6 kg

GMS

29.9 kg

- レジ袋辞退率

CVS

29.1%

GMS

85.6%

ガバナンス

- 内部通報件数

CVS

39件

GMS

118件

パフォーマンスハイライト
非財務情報

UFHD
ユニーファミリーマートホールディングス

- 国内における1日当たりの
来店客数

CVS + GMS

約1,600万人

- グループ従業員数

CVS + GMS

約17,700人

社会

- 寄付実績

CVS

458百万円
(店頭募金、義援金、企業寄付等)

GMS

156百万円
(店頭募金、義援金、従業員募金等)

- 障がい者雇用率(2018年6月時点)

CVS

2.39%

GMS

2.48%

- ありがとうの手紙コンテスト 応募総数

CVS

延べ327,583通

- 消費者啓発の環境イベント 参加数

GMS

約58,000人